



ポッポ広場は

保育園に行っていない親子が気楽に遊べる場所です。いろいろな遊びを一緒に楽しみながら親子のふれあいや交流をおこなっています。みなさん気軽に遊びに来てください。



毎日、どこかで開いています。

◆遊びの場、交流の場 <ポッポ広場>

月曜日	保健福祉センター（母子室）	
火曜日	町立図書館ホール（田井支所 横）	
水曜日	保健福祉センター（母子室）	
木曜日	体験保育（みつば保育園） 保健福祉センター（母子室）	} どちらも開設しています。
金曜日	保健福祉センター（母子室）	

◆2月の予定

3（月）	ものづくり（鬼の面） ※ 切って作ります	
4（火）	愛育広場（図書館ホールで行います） ※身長・体重測定をします母子手帳を忘れないでね。	
21（金）	乳幼児健診（PM） ※該当者には保健師さんから通知が有ります	
22（水）	折り紙で作るひな飾り	
24（月）	避難訓練 ※ 保健福祉センターの避難訓練に参加します	

【ものづくり】 毛糸であそぼう

◆かぎ針あみに挑戦。初めてかぎ針を持つお母さんもいて、みんな教え合いながら編みました。



こんな機会でもないと、かぎ針を手にすることはなかった。」「編めるようになって嬉しい!」とお母さん。



こうしてねえー....。



ボール

ヘヤーバンド

シュシュなど

こんな物も作りました



マフラー



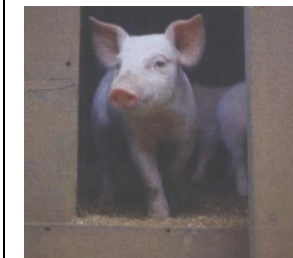
★ポッポ広場では、毎月たのしい取組み(子育て講座)をしています。子どもは子ども同士、お母さんはお母さん同士のお付き合い。友達ができますヨ。ちょっもっと遊びに来ませんか？

毎月 23 日は土佐町読書の日です。

【2歳前後は何でもやりたがり】

「スル スル」「ジブンデ・・・」とこの頃の子どもは、なんでも自分でやりたがります。(自我が芽生えてくる子どもたちです。)自分でできない事でもやりたがり、大人が先に手を出そうとすると「アー」と怒り出します。ケチがついたとばかり始めからやり直すこともあります。自分でしたいけれど、一人するのは嫌なのです。大人に見守ってもらいながら、大人に励ましてもらいながら自分でやりたいのです。子どもが自立していくためには、必ずこのように「手をかけずに目をかける」時期が必要です。大人に目をかけてもらいながら、子どもは自立への一歩を歩みだすのです。このときにいつまでも大人が手をかけすぎているのでは、子どもは自立する喜び、つまり自分の力を感じることができません。時間はかかりますが、ゆっくり待ちながら、自分でできる喜びを感じられるように「自分でできたね」「自分でしたの、えらいね」と褒めてあげたいものです。

今月の絵本



【こぶたの おでかけ】  
★好奇心のまま、何にでも近寄ってくる子ぶたたちの姿が愛らしい写真絵本です。



【ポッサム おちた】  
★寝ぼけて木から落ちたポッサムは自分の家を探して森の仲間を聞いて回ります。見つかるかな.....。